



1学期の終わりと夏休みを迎えるに当たって

校長 下中 諭

令和5年度はアフターコロナから始まりました。4月には、教育活動においてはマスクの着用は個人の判断ということでしたが、数人の生徒のみが外している状況でした。特に行事等にも制限がなくなり、入学式等もしっかりと行えました。また、5月にはコロナが2類相当から5類への扱いとなり、世の中の的にもマスクの着用は個人の判断であり、様々なイベント活動や生活においても制限がなくなり、これまでの3年半からすると伸び伸びとした生活を送れるようになったことは嬉しいと思います。

さて、1学期の行事を振り返り、昨年度までにない行事や活動は次のことです。昨年度から始まった1年生の宿泊学習を5月下旬に瀬尾のキャンプ場で行うことができ、青瀬漁協の方々の協力により魚の仕分け体験ができるなど、これまでにない活動ができました。また、6月には地域貢献活動を実施しましたが、これまでの2年生による長浜付近の美化作業から、今年度は全校でそれぞれの住む地域の海岸清掃を行ってから登校し、集めたゴミを分別する作業を行いました。このように地域を見つめ直す活動をこれまでの行事を少し変えて実施できたのは生徒たちにとって成果だと考えます。

また、外部からの講師としてリコーダー演奏者の徳田豊志先生により全校音楽を開催しリコーダー演奏を聞きました。また、南極観測隊に同行取材をされたフジテレビの大塚隆広さんによる南極学習を開催できたのは、これまでにない視点や学びを知ることができてよかったと思います。

この1学期も多く多くの体験を行い、甌島を知り、振り返る機会と新たな体験と知見を広げることができました。

また、部活動では6月の地区へ向けて、それぞれの部活動が県総体への出場の切符を掴み取るために、練習及び練習試合を重ねてきました。そして、剣道部女子の団体と学校代表の陸上2年100Mで県大会出場を決めることができました。県大会へ出場するために、どこの学校も本校に負けず劣らず練習を重ねてきていました。本校の生徒たちは良く善戦したと思います。それぞれに成長が見られたと感じました。

さて、いよいよ夏休みです。全校朝会でも話をしましたが、計画を立てた夏休みにして、より充実したものにしてほしいです。特に夏休みの宿題の半分は8月21日の出校日に提出します。できれば、お盆前までには終わるように計画を立てて、お盆過ぎから出校日までは、修正をし、計画どおりにならなかつた宿題を終えるなどの期間にしてほしいです。毎年、夏休み明けに昼休みや放課後にしている生徒がいます。今年こそはそのようなことないように計画的に進めてほしいです。また、土、日と学校閉庁日以外は、図書室を解放しています。部活動のスクールバスや路線バスを利用したり、保護



者に送迎してもらえるときには、ぜひ活用してほしいです。それから5月以降、観光客が多く来島しています。この夏休みは更に多くの観光客が訪れると思われます。4月から以降、島内での交通事故も多発しているようです。交通事故、水難事故には十分に気をつけ、安全に過ごしてほしいです。命を守るのは自分です。

夏休み42日間を各家庭にお返しします。長い期間ではありますが、お子さんと接する良い時間でもあります。お子さんが今、何を考えているのか、進路をどのように捉えているのか、島立ちへ向けて何が必要なのか等々話したりするのはよい時期です。じっくりと話をしてみてください。また、折角の42日間です。家族の絆を深め、よりよい夏休みになりますように祈念いたします。

薬物乱用防止教室



6月22日(木)に川内調剤薬局の野元健一先生をお招きし、全校生徒での「薬物乱用防止教室」を開催しました。今回は主に「喫煙」についての講話でした。御自身の幼少期の経験や御家族のことと関連づけて、お話をしていただき、生徒も自分事として捉えることができました。また、たばこを使った実験等もあり、喫煙が与える影響などを学ぶことができました。今回学んだことを、御家庭でも話題にさせていただき、今後の生活に生かしてほしいです。

【生徒の感想】

- たばこ1本であんなに肺が汚れることに驚いた。一生吸わないようにします。(1年 U・Kさん)
- たばこの怖さを改めて知りました。周りの大人の人達に危険性を伝えたいです。(2年 Y・Kさん)
- 私の周りにもたばこを吸っている人が多いので、喫煙者も気をつけてほしい。(3年 K・Rさん)

地域貢献活動

6月27日(火)の登校前に、生徒それぞれの住んでいる地域に分かれ、各地域の港周辺や海岸のクリーン作戦を行いました。自分の慣れ親しんでいる地域のゴミ拾いをいざ行くと、ゴミの多さに驚きながらも、生徒・職員で協力しながら一生懸命に地域をきれいにしました。

ゴミの中には、外国から流れ着いたゴミも多く、クリーン作戦を行いながら、自分の地域について考える良い機会となりました。また、手打地区は手打小学校の児童と合同で行い、小中一貫で取り組む良い活動にもなりました。

登校後は、各地域から集めたゴミの分別作業を行い、1時間程度の活動でしたが、70kg以上のゴミを集めることができました。その後、今回の活動を通して学んだことや地域の魅力について壁新聞としてまとめました。11月に行われる文化祭で掲示予定ですので、是非御覧ください。

【生徒の感想】

- 海のゴミによって、多くの魚・生物の生活が困難になり、多くの命が奪われていることを知ったので、これからはゴミ拾いに参加したい。(3年 S・Rさん)



鹿島地区 青瀬地区



手打地区 長浜地区

薩摩川内元気塾

7月6日(木)に、フジテレビ国際報道部記者の大塚隆広さんをお招きし、「南極プロジェクト～地球のミライ～大塚記者の出前授業」が行われました。海星中校区の鹿島小、長浜小、手打小の5・6年生も参加しました。出前授業では、南極までの船での様子や南極での活動について、動画やスライドを使い、詳しく説明していただきました。また、南極の氷を使い、溶ける様子や音などを感じることができる実習等もあり、参加した児童生徒は、興味津々に講演に聴き入っていました。地球温暖化の影響や南極の氷が溶けることが、住んでいる地域に与える影響など、今後の生活について考えることのできる機会となりました。

本校でも、自分たちができる「SDGs」について、生徒会中心に取り組んでいます。今回学んだことを生かし、自分たちにできる環境保全の活動に取り組んで、持続可能な社会の実現に努めていきましょう。

【生徒の感想】

- 地球温暖化はあまり日本とは関係ないと思っていたので驚いた。地球温暖化について改めて考えることができた。南極の氷は、気泡が多く含まれていて、とても硬かったです。(3年 M・Mさん)



月	日	曜	主な行事予定 (変更の可能性あります)
8	14	月	学校閉庁日～16日
	19	土	PTA親子共同美化作業 7:00～
	21	月	出校日 高校生と語る会
9	1	金	始業式 家庭学習・生活リズムチェック週間～7日
	4	月	夏休み明けテスト～5日
	9	土	中期交流学習 家庭教育学級(防災教室)
	16	土	第46回体育大会 振替休日(19日)

※8/11～8/16は、週休日・学校閉庁日につき、学校は開いておりませんので、御容赦ください。

明日から42日間の夏休みが始まります。「夏休み生活心得」を確認し、普段できない体験活動や学習に取り組みしましょう。また、交通安全、水難事故、SNS等でのトラブルには十分に気をつけて有意義な夏休みをしましょう。9月1日(金)に元気に成長したみなさんと会えることを楽しみにしています。